

令和4年6月30日

このところ暑いですね。6月で梅雨明けって早すぎないですか、って思っているのは私だけじゃないですね。私には変なポリシーがありまして、半袖を着るのは7月1日以降、コートを着るのは12月1日以降と決めてます。これについては家で怒られたり呆れられたりというところなのですが、今回ばかりは「もう半袖にしようかな」とくじけそうになりながらここまでできました。明日から7月、いよいよ半袖です。

さて、6月。この中旬くらいに皆さんが知らないうちに当社のホームページを更新しました。過去の私が朝礼でお話した内容をA4一枚に収めてアップしております。この朝礼話集、題して「日々変化」としました。

「日々変化」、これには想いがありまして、挙げさせていただくのは、沖縄の興南高校の野球部、以前春夏連覇した後の我喜屋監督のインタビュー記事の内容です。

野球部員には毎日、高校周辺を散歩させていて、散歩から帰ってきたらその感想を述べさせるようにしているそうなのですが、とある野球部員が、「毎日同じところを歩いているので、特に感想なんてありません」と言ったことに対し、監督は、「いや、そんなことはない。昨日と違うところが必ずあるはずだ。散歩中、ちゃんと観察したか？ 街路樹の葉っぱの色、形、落ちた葉っぱの数、すれ違う人の数、表情、服装、天を見上げれば空模様、雲の形等、全てが昨日と全く同じということはありません。何かしらの変化に気付いたことを話せばいいんだよ」と答えたわけですね。監督の本当の狙いは、野球部員一人ひとりに観察力や注意力を養ってほしいということなのですが、春夏連覇した野球部の監督の言葉だけに説得力があります。

朝礼で話すことも同じで、実にシンプルです。気付いた変化を口にする。それでネタとしては概ね完成ではないでしょうか。毎日、必ず何かしらの変化があるわけですから、その変化を捉えて話すということは、一日一日を大事に過ごすということにもつながっていきます。

今回、朝礼話集をアップしたことで、まあまず無いとは思いますが、当社のホームページを毎日のようにご覧になっているお客様がおられるようなので、もし、お客様からこの「日々変化」という言葉について問い合わせがあったら、私が今申し上げたことを説明していただければと思います。

【実際の朝礼ではここまでで話し終わりましたが、実は以下の続きがありました。】

皆さんご存じのように、昨年10月からの中期経営計画のスローガンは「チェンジ、チャレンジ、コミュニケーションのトリプルCで持続的成長へ」というもので、そのうちのチェンジというのは、自分が変わっていくんだという意味合いがあるのですが、周りの変化に気付いて適応するという意味も含んでおります。実践していきましょう。

以上